



田村市 × ネパール（陸上）



福島県田村市
2018.09.13

田村市の想い

被災自治体の一つとして、東京2020（復興五輪）に積極的にに関わり、復興に向かう姿を世界に発信するとともに、スポーツ、教育、国際交流の推進を図る。

ネパールの想い

1964年東京オリンピックから出場も、メダル獲得には至っていない。2015年ネパール大地震の傷跡は今も残る。復興を願う想い、復興に向かう姿を世界に発信するのは日本（田村市）と同じ。

交流スケジュール

- 2018年 8月 ネパールオリンピック委員会（NOC）／田村市／（一社）アスリートソサエティ 協定締結
カトマンズにて陸上クリニック・ワークショップ開催
- 2018年10月 事前合宿開催／田村市で開催予定のロードレース大会に参加／地元小中学校訪問
- 2018年～ ネパール文化行事実施予定（写真展、料理教室等）
- 2019年 事前合宿、現地指導、各種交流行事



交流継続・拡大へ

2018 2019 2020 2021

※ ホストタウンを契機に、互いを知る機会を創出するため、ネパール人選手やネパール人留学生による学校訪問、JICA等の協力により出前講座を実施、市全体でネパールの文化・歴史を学習する



コーチ／指導特徴

中村友梨香コーチ（北京五輪マラソン日本代表）
田村市での事前合宿（受入）に加え、
「現地指導（出張）」「Webでの定期的な管理指導」を実施

